

麦畑の『省力栽培』に除草剤を

稲刈りも終り、いよいよ麦まきの季節となりました。多収を期して次のようなこととがらに注意してください。

▽たねの消毒

(1)赤かび病、なまぐさ黒穂病、斑葉病……水銀剤(ルペロシなど)を一、〇〇〇倍液に一時間ひたす

(2)裸黒穂病……風呂の湯(四

四度C〜四六度C)に二、三時間ひたす

○水銀剤は水温があまり低いと効果が悪くなるので、一八度Cぐらいの水がよい

○風呂の湯の場合一定の温度にし、かまどの火や灰を完全にとってから浸す。ふたは二〜三枚がすかすこと

▽酸性の多い畑

これを防ぐには、整地する前に、苦土(くど)石灰を全面に散布して、うない込むことです。使用量は酸性の多い畑によって違いますが、普通ノッポ地では少なくとも一〇アル当り一〇〇〜一五以上使うことです。

除草剤の使い方

① たねまき前の除草剤

商品名	10a当りの使用量	備考
ビーシービー水溶剤	1.5〜2kg	7日〜10日後にたねをまく
デシコーン	2〜3	3日〜6日
赤ゼット	4〜5	すぐにまいてもよい
ザツソールン	4〜5	
イハラシアン	4〜5	
グロムキソ	0.2〜0.3	

(注) ○水田裏作などにより、ビーシービーやデシコーンは雑草の本葉2枚ころまででないと効果が少ない。なるべく早く散布する

○水50〜70リットルにとかし、つゆのなくなったころ、草の葉によくかかるように散布する

② たねまき後の除草剤

商品名	10a当りの使用量	備考
ビーシービー水溶剤	700〜1,000g	ア ク 土
〃	1,000〜1,500	ノ ッ ポ 地
シマジソ	60〜80	ア ク 土
〃	80〜100	ノ ッ ポ 地
クロロアイビーシー	100〜150	ア ク 土
〃	150〜200	ノ ッ ポ 地
カソロン水和剤	200〜300	ノ ッ ポ 地

(注) ○水は160〜100リットルにとかしてまく

○水田裏作は土をこまかくすること

○たねをまいて5日以内に散布すること

○ビーシービーは土が乾くと効めが落ちる。また砂地では薬害がやすすいので薬の量をへらすこと

たばこ 養蚕 お互いに約束かわす

たばこ養蚕は、町における重要な産業です。ご承知のとおり、両業は相反する産業ですので、二、三の地区で小さな紛争がおきております。町でも九月にたばこ養蚕連絡協議会を開き、紛争を起さないよういろいろと討議した結果、次のような申し合わせをしたので、たばこ耕作者と養蚕家のかたがたの理解と協力を願います。

▽たばこ耕作者の守ることがら

(1)たばこ耕作者は、なるべく桑園に被害を与えないだけの距離をとって、たばこは地の選定をすること

(2)桑園の集団したところには、つとめてつくらぬこと

(3)やむをえず桑園の近くにたばこをつくる場合は事前に養蚕家と話し合い養蚕家の了解を求め、たばこ畑の周囲(桑園に近い部分)にとうもろこしなどで垣根をつくること

養蚕家の守ることがら

(1)つねにたばこ耕作の慣習があるような農地に近づけて新たに桑を植えないこと

(2)新しく蚕室を建てる場合は被害を受けやすいような場所には建てないこと



梨とみかんの品評会ひらく

果樹栽培技術の向上と果樹の振興を図るため、今年も梨行なわれ、慎重な審査の結果とみかんの品評会が、県から次のかたがたが入賞した。

梨とみかんの品評会ひらく

- 雄(園部)
- 一等 足立喜一郎(芦穂)
- 二等 酒井光雄(小桜) ほか一名
- 三等 鈴木正美(小幡) ほか二名
- 梨立毛の部
- 特別賞 大久保正
- 一等 桜井彰正(小幡)
- 二等 込山一夫(小幡) ほか一名
- 三等 飯田隆(芦穂) ほか四名
- みかん立毛の部
- 特別賞 大久保正
- 一等 足立喜一郎(芦穂)
- 二等 酒井光雄(小桜) ほか一名
- 三等 鈴木正美(小幡) ほか二名

梨果実の部に出品された二四五点を審査する委員

- 特等 塩谷虎次郎(小幡) ほか三名
- 一等 羽生彰(小幡) ほか一名
- 二等 高倉正(小幡) ほか二三名
- 三等 押房吉(林) ほか四名

退職金の制度

中小企業の建設で働く労働者に退職金の制度ができました。事業主は、雇用の安定と従業員の福祉のために、この制度に加入しましょう。

加入の範囲 加入できる事業主は、中小企業ということになっていますが、一人親方の大工、左官の人でも加入できます

特典……掛金は全額免税、そして国庫の補助がある

安全……法律によって国がもうけた中小企業退職金共済事業団が運営にあたるので絶対安全です

申し込み……もよりの銀行信用金庫、労働金庫など

問い合わせ……労政事務所 商工会議所、商工会など

国民健康保険

国民健康保険は、被保険者である皆さんの病気の、負傷、出産死亡などに対して保険給付を行なっています。皆さんのなかには、保険給付がすべての病気にあつて、給付されるものと考えている方が多いのですが、実際には法によって次のような病気が給付が制限されています。

支給されない例

▽被保険者がわざと病気になるたり、負傷したとき

例えは

①強盗をしようとして他人の家に侵入し、負傷したとき

②銃砲を無許可で所持し、暴発で負傷したとき

③みだりに鉄道内に立ち入り、被保険者である皆さんの病気の、負傷、出産死亡などに対して保険給付を行なっています。皆さんのなかには、保険給付がすべての病気にあつて、給付されるものと考えている方が多いのですが、実際には法によって次のような病気が給付が制限されています。

支給されない例

▽被保険者がわざと病気になるたり、負傷したとき

例えは

①強盗をしようとして他人の家に侵入し、負傷したとき

②銃砲を無許可で所持し、暴発で負傷したとき

病気が負傷したとき「保険の給付」に制限

は加害者が負担することになります。

交通事故のときは

①被害者は、保険医の診療を受けることはよいですが、無制限に給付することはできません。給付の増額は保険料増額の原因ともなるので、この制限が規定されているのです。

合併10周年の式典

11月23日 八郷高校講堂で

今年、八郷町として一町七カ村が合併して十周年を迎えました。町では、きたる十一月二十三日、八郷高校講堂を会場に、町内外の関係者を招待して、簡素な式典をあげ、町政発展に協力いただいた各界の功勞者に感謝状を贈ります。また、町内の全世帯に対して記念品を贈る予定です。

慰霊祭

今年、十一月六日(雨天の場合高校講堂) 高友山殉国の碑前

昨年は水戸護国神社で行ないましたが、今年には戦没者一、一四四名の慰霊祭を高友山殉国の碑前にて遺族、議会などの関係者が参列、しめやかにとり行なう予定です。

10月の納税

町民税 第三期

有線放送使用料

また、今月は町税、国民年金、水陸稲共済掛金などの奨励金が、代表者は印鑑を持参のうえ、おいでください。

インフルエンザ 予防接種11月上旬

インフルエンザから守るための予防接種を十一月月上旬に中々にわたり、生後三ヶ月以上の希望者に対して各地区ごとに実施します。また、くわしいことは区長さんを通じてお知らせします。

接種料は次のとおり

◇生後三ヶ月〜一歳未満 二回分で三〇円

◇一〜六歳未満 七〇円

◇六〜一五歳未満 一〇〇円

◇一五歳以上(学生をのぞく) 一八〇円

心配ごと相談日

11月は 2, 10, 17, 24日

(相談室は八郷公民館小会) (議室で行ない)

いつでもおいでください

お知らせ

『有線放送』 プログラムかわる

きたる11月20日(41年)の3月31日まで昨年と同じように「有線放送」の一部がかわります。したがって終了時間も午後8時30分までとなりますのでご協力ください。

申し込みは、ハガキ、電話 水戸市受石町二、一八三 電話(三三)〇四八八

合併10周年記念

第9回 町民レクリエーション大会

○とき 11月21日(雨天順延)

○ところ 柿中柿岡教場

○参加者 町民ならだれでも自由に参加できます

○プログラム 紅白玉入れ、体協各部バレー、職場対抗リレー、民謡踊り、その他

○特別出演 自衛隊音楽隊(予定)

○その他 参加者全員に参加賞、入賞者には賞品をおくりまします。ふるって参加してください

子どもの相談に 教育研修センター

子どもが言うことをきかなくて悩んでいる方はいませんか?

こんな方のために、科学的にしらべて相談ののっているところがあります。それが、県立教育研修センターです。相談には、幼稚園児から高校生にいたるまで応じています。内容は、職業の選び方、性格や行動に関する事、学業や知能に関する事などです。

申し込みは、ハガキ、電話 水戸市受石町二、一八三 電話(三三)〇四八八

秋のいっせい大掃除

タタミの日光消毒を

秋の大掃除は来春までの間健康で明るい生活がおくれるよう、家屋内外の整理や越冬パイ、力をばく減するために行ないます。

○期間 十月二十五日〜十月三十一日

○実施方法 (1)家屋内外の整理、家具類やタタミの日光消毒、施設の改善や修理と大掃除 (2)大掃除のあと、各班ごとに協同で薬剤散布をします



ハイキングコースに指導標20本

筑波山の清掃に60名参加

9月19日、筑波山をきれいにしようという県民大会が、ことしも八郷町をはじめ、筑波町、真壁町、茨城県新生活運動推進協議会などが主催して行なわれたが八郷町からも、山の会員、青年団員など60名が参加した。

八郷町のコースは、スカイラインの開通によって道路がなくなったので、新しく湯袋から女体山までのハイキングコースを開拓しながら参加した。途中には、道案内の標識を約20本ほどたてることに、カマ、ナタなどできれいにした。

昼食のあと、1時30分から行なわれた「筑波山をきれいにしようという県民大会」に参加して散会した。



青年学園生 東筑波でハイキング

青年学園では、十月八日東筑波高原のハイキングを行なった。この日はあいにくのくもりであったが、男女四二名の学園ダンス。



研究会の席上あいなる公民館関係の先進地視察を行ない、その実態を調査研究、

十月一日 各市町村の社会教育行政の進展に寄与しようというねらいで実施しているもの。この日は、さすがに公民館関係者らしくは開始時間前に全員参加、定刻よりやや早めに開く。会場を埋めた県内各地の関係者は、町長、教育長のあいさつにひきつづいて、社会教育係長が八郷町の社会教育の機構、施設あるいは青年学園、各種学級などの現況説明を行なったが、熱心に耳を傾けた。

そして、この説明に対しては、かっぱつな質疑や研究討議が午後三時まで行なわれ、その後、一行は公民館をでて文化財の見学を行なった。見学は最初小判石(球状花崗岩)を菊地丈七氏宅で、また高友で丸山古墳遺跡と収蔵

となく理くつもの多いのは、自分も不幸にし、建設的な考えと反対になることが多い。

No.1 父子契約

父子(親子)間の経営及び労働の関係を明らかにし、農業経営の近代化を図るとともに生活面での家族関係を定めて、家庭の明朗化と内親間の愛情をいっそう深め、老後の安定と健全な後継者の確保を目的として次のとおり契約いたします。

契約内容

賞金契約 歩合制
常時種豚15頭~20頭を確保し、これらに年二回の種付けをし年間子豚250頭を自家生産し、肥育売却粗収入目標額400万円とし、飼料代300万円(75%)を差し引いた純利益100万円の25%(25万円)を毎年6月30日、12月31日の2回(各125,000円)に支給する。ただし、上記は契約時点の基準であるので、収入の増減の場合はこの限りでない。

昭和40年9月27日

契約当事者	八郷町大字山崎964	島田 徳蔵
契約当事者	〃	島田 哲男
立 会 人	八郷町大字東成井716の6	齊藤 二男
立 会 人	〃 真家1,930の2	本多 隆男

新しい農業経営として 父子契約の第一号生れる

明るい家庭をつくり、安定した農業経営を営むために農業後継者を確保しようということになり、その一つの方法として「父子契約」をとりあげました。すでに契約の方法がすすむ方々が、九月に南山崎の島田徳蔵さんと長男の哲男さんが、八郷町の「父子契約」の第一号をとりかわしました。

島田さんは、現在約三ヘクタールに養豚(種豚一七頭、昨年のタールの田畑と果樹園、それ 出荷頭数二四〇頭)を経営、

南山崎の島田さん 純利益の25%を息子に支払う

親子四人の労働力でまかない年間の総収入四六〇万円をあげていますが、経営の重点は養豚に置いています。農村の後継者が不足しているとき、働きがいのある農業にと、島田さんは、町が進めている「父子契約」をするのがもつともよい方法であると考え、いくつかがある契約の

なかでの賞金歩合制を採用、純利益の二五%を年二回(六月と十二月)に分けて、哲男さんに支給することを約束、その契約書をお互に取り交わしました。

哲男さんに支給される二五%は、生活費のほかに、こづかいとして支給されることになりました。しかし、この金額



家族の構成

氏名	続柄	年令	農事日数
島田 徳蔵	世帯主	61歳	120日
〃 哲男	妻	54	100
〃 美登利	長男	31	300
〃 浩義	嫁	29	250
〃 一久	孫	3	—
〃 孫	孫	1	—

県内 社教関係者の研究会ひらく 帰りに丸山古墳収蔵庫を見学

十月一日 各市町村の社会教育行政の進展に寄与しようというねらいで実施しているもの。この日は、さすがに公民館関係者らしくは開始時間前に全員参加、定刻よりやや早めに開く。会場を埋めた県内各地の関係者は、町長、教育長のあいさつにひきつづいて、社会教育係長が八郷町の社会教育の機構、施設あるいは青年学園、各種学級などの現況説明を行なったが、熱心に耳を傾けた。

所得の状況 (昭和39年)

収入		支出	
田	1.9アール 7万円	農業支出	325万円
普通畑	7.8 " 11	家計	52
果樹園	20.0 " 34	税金	3
豚	240頭 408	純利益	80
計	460	計	460

明るい心 八郷農協の友部さん 実習生としてブラジルへ

全国拓植農協連が農林省の後援を受けて行なう農村青年ブラジル派遣植植実習の第一回実習生として、八郷農協指導部の友部宣治さん(27歳、大塚)が、全国から選ばれた九名とともにブラジルに派遣されることになり、十月十二日横浜港よりオランダ船「ルイス

この派遣は、農業植植の研究と推進を行なうため、指導者を養成する目的のもとに行なわれるものです。

研修は約一カ年間にわたりますが、現地入り後グワタパにある同連の移住地で訓練を受けたのち、日本人移住者の農場に移り、南米諸国の一般知識を広めるほか、産業組合の機構、活動の実態を見聞する予定です。

また、出発にさいして友部さんは「移住者の生活様式を経験するほか、産業組合のあり方で、よい点を一つでも多くつかんできたい。そして皆さんの期待にこたえよう、しっかり勉強してきます」と意欲のほどを語っていました。(写真は友部さん)

運動会の玉手箱にと白タビなど50点贈る

さる十月一日の園部中運動会、滝田医院でさいきん発掘されたハニワ類をみて午後三時二十分散会した。

民生委員推せん会の任

委員13名きまる

民生委員推せん会委員の任期がきたので、十月一日櫻井浩蔵氏ほか一三名が新しく委員に選ばれた。

委員は次のとおりです。

桜井 浩蔵	高橋 芳彦
原田 盈徳	平 忠
鈴木 重美	足立 作郎
田村 清子	真家 憑
江畑 一夫	桜井 太郎
滝田源三郎	鈴木守之輔
栗野 昇	仲村 亮

贈り主は、竹之内の鈴木きくさん(46歳)で、身近にある洋服や、着物生地の手箱用に使ってくださると白タビ、座布団カバーなどが一町民から贈られ、話題になっている。

また、竹之内の鈴木きくさん(46歳)で、身近にある洋服や、着物生地の手箱用に使ってくださると白タビ、座布団カバーなどが一町民から贈られ、話題になっている。

片言

みりの秋、衣食足りて、体も気持ち豊かになる。まさに最高の季節。

健康で気持ちが豊かになったとき、はじめて自分の幸せを感じるものだ。

となく理くつもの多いのは、自分も不幸にし、建設的な考えと反対になることが多い。

合併十周年、この辺でお互に理くつを捨てて明るい町づくりに力を合わせたいものだ。

運動会に参加した老人たちは、玉手箱を開いて、こころは例年と違って、かわった賞品が入っているのにビックリ。

鈴木さんの真心こめて作り上げたものとわかり、非常に喜んでいました。

学校では、この暖かい心づかいに感謝し、運動会当日に感謝状を贈りました。

観測所 8-10 スパローズ

園部 12-15 関東鉄道

役場 8-10 博進紙器

ホープス 3-11 ヤンガース

片野 12-12 観測所

ホープス 2-10 役場

片野 10-12 園部

決勝 片野 5-13 ホープス

〔新しい図書〕

- ▶ 花の浮草
- ▶ 白い巨塔
- ▶ 死の淵より
- ▶ ふり向くな
- ▶ 流れる雲
- ▶ 禁猟区 上・下
- ▶ 砂の花
- ▶ 生きる日の限り
- ▶ 地上七階
- ▶ 柔道一代
- ▶ やったるで
- ▶ 21世紀の人類
- ▶ 月光の門
- ▶ 風の武士
- ▶ 剣法奥義
- ▶ 科学と人生
- ▶ やさしい栄養学
- ▶ 東京オリンピック
- ▶ 庭の作り方
- ▶ 日本動物図鑑
- ▶ 植物図鑑
- ▶ 思い出の回転レシーブ
- ▶ 食物のどもん
- ▶ 天野の初歩麻雀
- ▶ 定本詩吟集
- ▶ 手紙大辞典
- ▶ 漢和大辞典
- ▶ 美容医学
- ▶ イネの生理
- ▶ 新飼料便覧
- ▶ 農業の近代化と青年教育
- ▶ これからのイチゴ作り
- ▶ もうかるうめ作り
- ▶ 農家の経営戦略

現在、PTA母親文庫は、小桜小学校、瓦会教場、柿岡小学校の三校です。県の指

PTA母親文庫

読書の秋です

本はいくらでも貸します

活動さかなPTA母親文庫



近接市町村が一つのグループとなって、各市町村が三万円の図書を購入し、一年間にわたり二カ月ごとに交換を行なうしくみになっていきます。

町でも三万円で約二〇〇冊の図書を購入し、ほかの市町村との交換を行ない、巡回してきた図書は、恋瀬、瓦会、園部小桜地区をたいたいま巡回しております。

各地区では、学校の先生が巡回文庫運営委員になって、巡回の運営にあたり、約三〇冊の本の目録は生徒とおして各家庭へ配布、希望図書は生徒から家庭へはこばれます。

読まれるのを待っている公民館図書

公民館図書室

小説から農業専門書までそろっている公民館図書室には約一、三〇〇冊の本が皆さんの借りるのをまっています。

本年度は、約十一万円の図書購入費をまっています。これだけではまだまだ足りません。しかし、将来は立派な図書室とするよう計画をたてています。

本を借りたい方は、公民館においでください。かんたんな方法で十五日間借りることができます。



本の整理をする小桜小PTA母親文庫のお母さんたち

「みのりの秋」そして「読書の秋」がやってきました。10月27日から二週間は「読書週間」です。この機会に少しでも本を読む習慣をつけましょう。町には19の読書会があって、かっぱつな読書活動を行なっていますが、読書会に入っていない方のために「本が借りられる施設」をお知らせします。

農業文庫

水稲、果樹などの専門書一

共同巡回文庫

近接市町村が一つのグループとなって、各市町村が三万円の図書を購入し、一年間にわたり二カ月ごとに交換を行なうしくみになっていきます。

農村の一つの改革

いま農村では、若者がほとんど都会に出て行って、農家のあとつぎがなくなつてつづつあります。

そこで、その対策として「父子契約」というのが登場してきました。つまり、農家を一つの「会社」と見て、父親と息子の間に雇用契約を結び、月給と利益の分配をはっきりさせようというものです。

このことは行きづまった農村にとって、確かに明るい話題です。町でも「父子契約促進協議会」が結成され、四〇戸を目標に、たまたま今促進しております。しかし考えているほどスムーズに行かどかとはむずかしいですが、家族関係でいけば古いといわれている農村が、もっと割りきつたおカネの契約を親子の間で結ぶというのには、やはり一つの改革でしょう。

移動図書館

図書は、約一カ月ごとに二つの地区の間で交換して読まれています。

県の移動図書館「ときわ号」は、毎月一回町をおとすれ、八郷農協小幡支所前、芦穂支所前、林支所前に停車し、五〇分間、本の貸し出しを行なっています。

本を借りにくる人は、若い人から老人にまで及び、読書団体なども、たくさん利用しています。

月一回の巡回日に借りる本は、平均して約三〇〇冊ほどです。

特別借りたい本は、申し込めば次の巡回日をもってきてくれることになっていきますので、どしどし利用してください。

紙上講座 父子契約でサラリーマンに

こうした都会の動きと、農家のそれを比較するとき、まだまだ大きな格差が、さらにひろがるのではないかと心配されるのです。

いま農家が「契約」まで考えるようになったのは、たしかに一歩も二歩も前進です。そうした意味から町のこうし

こういふ都会の動きと、農家のそれを比較するとき、まだまだ大きな格差が、さらにひろがるのではないかと心配されるのです。

いま農家が「契約」まで考えるようになったのは、たしかに一歩も二歩も前進です。そうした意味から町のこうし

多くの産業が、自由に入を吸収して発展しているのに、農業だけは送りだす一方で、人ははいつてきません。季節労働者のような臨時雇いはいるますが、農業経営をやりたいという青年を受け入れる産業界にはなっていないのです。

都会に生れても、農業を研究し、一生土に親しみたいと願っている若者はたくさんいます。また工場や会社に向かないが、農業には適している青年も少なくありません。

そういう新しい農業経営者がはいることを拒否しているのは、いうまでもなく日本の農家がまだまだ「家」というものにこだわっているからです。また、「土地」の私有を動かすことができないからです。

農家の皆さん夢を持ってください。こういうビジョンが乏しいからこそ農家の「あととり」がないという問題が起っているのではありませんか。それにしても農家が一歩前進しようとして「父子契約」が成功してほしいものです。

しかし、若い労働力が不足することによっての「やむをえない進歩」は都市ではさらにめざましく起っています。中小企業も、待遇の改善、福祉厚生施設の整備には目立って力を入れました。週休制や労働時間の短縮が、すべての職場に実現するのをもそう速い将来ではないでしょう。

「就職できない農業」

多くの産業が、自由に入を吸収して発展しているのに、農業だけは送りだす一方で、人ははいつてきません。季節労働者のような臨時雇いはいるますが、農業経営をやりたいという青年を受け入れる産業界にはなっていないのです。

都会に生れても、農業を研究し、一生土に親しみたいと願っている若者はたくさんいます。また工場や会社に向かないが、農業には適している青年も少なくありません。

そういう新しい農業経営者がはいることを拒否しているのは、いうまでもなく日本の農家がまだまだ「家」というものにこだわっているからです。また、「土地」の私有を動かすことができないからです。

「夢は「農業会社」

父子の間だけの「会社」ごっこでなしに、本当の農業会社が出てきて、有能な若者が「就職」し、やがて実力しだいで「社長」にもなれるという時代がこないものでしょうか。

きれいな農業社員アパートがあり、そこから大農園に通動して、作業服に着がえ、八時間の仕事ははじまる。月給やボーナスもいいし、もちろん週休制。都会のようにスモッグも交通地獄もないから、自然に親しみたい青年の入社希望がさつとうする——こんな未来図はけっして夢ではないと思います。

農家の皆さん夢を持ってください。こういうビジョンが乏しいからこそ農家の「あととり」がないという問題が起っているのではありませんか。それにしても農家が一歩前進しようとして「父子契約」が成功してほしいものです。

十月から十一月は楽しい旅行のシーズンです。そこで、「乗物酔いの注意」をお知らせします。

揺れると気分が悪くなった、吐いたりするのを「乗物酔い」といいます。六〇人乗りのバス一台で、たいがい一人や二人こういう人が出てきます。そこで、酔いや酔い人は心身の状態を平穏にととのえておくこと、前の晩は睡眠不足にならないように心がけ、暴飲暴食をつつしんで、腹ぐあいをよくしておきます。酔いははじめたら窓を開けて、空気を顔にあてます。きゅうくつな服装をしているのもよくありません。仲間と気軽に話したりするののも一つの方法です。バスの場合、酔いや酔い人は前の方へすわり、外を見るのもよいことです。

酔い予防薬としては、鎮静剤や自律神経系に作用する薬が用いられています。心配な人は、乗る三〇分くらい前に服用しておくといでしょう。

小幡小学校に「校歌」生れる

「校歌」生れる

九月十六日、小幡小学校の校歌発表会がPTAをはじめ関係者多数を招いて盛大に行なわれました。

小幡小学校は、昭和三十三年に旧小幡小学校と下青柳小学校とが統合して生れた。

そして、新しい校舎、充実した設備のもとに学ぶ生徒たちにはふさわしい校歌が早くから生まれていました。

さいわい、小幡出身で、郷土愛にもえる山本条吉氏にたのんだところ、立派な歌をつ

俳句

増子海哉選
小幡 岡野 道男
長靴のかびるがままに病んで
おわり

下林 小山 貞子
菊活けて顔に描く師の笑顔
東山崎 荒井 岳山
何処までも垂穂に狭き道続く
短歌 吉田次郎選

細谷 金沢 翠柳
妻まじく雨戸うつ風に幾たび
か夢破られて時計見に立つ

五谷 増子 久子
さわやかな冷えに目覚めてか
っぽうき白きを着けぬ十月の
あさ

金谷 田谷野 和子
とち針をすすめるわれの手の
ひらににじみくる汗針のきし
める

林 嶺月選
中戸 浅野 草雄
八郷盆地につくばね支部の俚
謡で明るい町づくり

太田 藤岡 紫影
六日帯りの娘と孫の後髪引く
秋の風

加生野 田村 葦舟
女心の置場はいつも笑いたか
まどの後始末

暮しのメモ
乗物に酔わない方法